

小象の「元気」で行く「生活習慣病防止へ」

市民と医療者の会



— 70 —

2018年10月に始まった前向きな気持ちを持つことが連載「小象の「元気」で行く」必要です。

思いがけず、集まることのできる細胞がメッセージを交換できない状態が生じています。このような状況下でこそ、いろいろな情報を届けるのが私たちの役割です。通信技術の進んだ現代は、それが可能です。すでに繰り返し述べましたが、集会や外出がしにくい状況でも生活習慣病対策はとても重要です。糖尿病・高血圧その他で自覚症状に乏しい疾患では、通院を控える人や治療を中断する人が増えていきます。あとで大きな合併症につながる危険があります。さまざまな疾患に対しての日頃の治療が不十分になることも心配です。その治療継続には、

「奇跡」伝える使命

生命の尊さ知って

それらが宇宙空間に飛び散り、そこから地球も46億年前に誕生したそうです。その元素を体内にもつ生命の誕生が38億年前です。

「われらみな宇宙の闇に飛び散り、星のかけらの夢のつづきか」

沢田英史（歌集「異客」1999）

それから生命のバトンは途切れなく、今に続いてきました。いまから約5億年前に海の中で急激に生物の進化が始まりました。地上が生物の住める環境になり、動物も地上へ進出しました。さまざまな出来事があり、そして恐竜が繁栄しました。6550万年前に直径10キロほどの隕石が地球に衝突してその後恐竜が滅び、このころスズミほどの大きさの

生き物であった哺乳類が進化したそうです。われらホモ・サピエンスの出現は約20万年前です。その歴史を知れば知るほど不思議さがこみ上げてきます。

これを距離に置き換えて、新宿駅から千葉駅を自指し、千葉駅から46キロ離れた新宿駅を出るときに地球が誕生、千葉駅から38キロの御茶ノ水駅、千葉駅から2キロの西千葉駅、千葉駅の2メートル手前、千葉駅の2センチ手前、千葉駅の1.5ミリ手前

「生まれ来たことの素晴らしさと驚くべき生命の精妙さを知ってください。人間の身体が実によくなっています。ホトが奇跡だと思いませんか？」と人々に伝えて、身体を大切にしておつというの活動の中心です。源氏物語が書かれたが、小象の会の活動の中心です。「あなたたちは素晴らしい身体と心をもって生まれてきた！」と子どもたちにも伝えてきました。

「小象の会で検索して当会のホームページを見てください。ここに深く感謝致します。秋原博・前千葉日報社長、大澤克之助社長はじめ関係者の皆さまに深く感謝致します。」

（小象の会一同）

〓 終わり

表 一億年を1 kmにおきかえると・・・。

総武線に乗って	千葉駅からの距離	出来事
新宿駅	46.4km	地球誕生
御茶ノ水駅	38.7km	生命誕生
新検見川駅過ぎ	5.4km	カンブリア爆発
西千葉駅	1.5km	恐竜全盛
千葉駅の	2 m手前	ホモ・サピエンス誕生
千葉駅の	2cm手前	西暦元年
千葉駅の	1.5mm手前	明治維新

「小象の会で検索して当会のホームページを見てください。ここに深く感謝致します。秋原博・前千葉日報社長、大澤克之助社長はじめ関係者の皆さまに深く感謝致します。」

（小象の会一同）

〓 終わり